

令和7年度「宮崎県自然豊かな水辺の工法研究会」 第3回研修会のご案内

オンライン研修会とします。

このため申し込み方法や実施方法が昨年度と異なりますので、ご注意ください。

■ 目的

「宮崎県自然豊かな水辺の工法研究会」は、宮崎県がNPO法人大淀川流域ネットワークとともに設立したもので、河川等に関係する行政や企業の技術者に対して、河川の水辺環境に関する知見や技術を習得する機会を提供するとともに、多自然川づくりに関する技術者の技術向上及び地域に適用させるための具体論を学ぶことを目的とする。

研修会等では、県内外の多自然川づくりに関する全国トップクラスの研究者などを講師として開催しています。

■ 対象者

河川や砂防に関係する行政及び企業の技術者

※受講対象者以外の方でも興味のある方はどなたでも受講できます。

■ 研修期間(オンライン研修会)

日 時：令和7年11月17日(月) 7:00～令和7年11月21日(金) 21:00

※上記の期間が過ぎると、講演の動画は削除されます。

■ 研修内容

1 前回研修会レポート課題の説明 15分

2 研修会(講演)

講演① 90分

講 師：九州大学大学院生物資源環境科学府附属水産実験所

動物・海洋生物資源学講座アクアフィールド科学研究室 助教 小山 彰彦 氏

テーマ：河口域における生物多様性の時空間構造

概 要：河口域は高い生物多様性を有するが、人為的変化の影響を受けやすい。本講演では川づくりの基盤である生物多様性の時空間構造を解説することで、河口域における保全と再生に配慮した設計、施工技術の向上に資する。

講演② 90分

講 師：株式会社 建設技術研究所 東京本社 環境部 竹内えり子 氏

テーマ：川づくりに活用する石組み

概 要：多自然川づくりでは治水と環境の両立が不可欠です。川の営力を活用して生物の生息環境を保全し創出するには、土砂や水の動きを制御する水制などの石組みが有効な手段であり、石組み構造物の配置の考え方と施工時の留意点を解説する。

3 レポート課題の出題と説明 10分

■ 主 催

宮崎県自然豊かな水辺の工法研究会(宮崎県・NPO法人大淀川流域ネットワーク)

■ オンライン研修会の受講方法

● 受講申込方法について

① [受付フォーム](#)から必要事項を入力の上、受講料金を指定口座にお振込みください。

② 入金確認後、[「受講申込受付証」](#)を電子メールでお送りします。

③ 申込後に、業務の都合等で受講できなくなった場合は、受講者の変更が可能です。

「**受講者変更届出書**」に必要事項を記載して、電子メールでお送りください。

● 取消・返金について

「**受講取消届出書**」に必要事項を記載して、電子メールでお送りください。

◆ 締切日時までの取り消し

受講料から振込手数料を除いた額を返金します。

◆ 締切日時以降の取り消し

返金できません(次回への繰り越しはできません。)

変更届出書の送信先メールアドレス mizube@oyodo-river.org

※FAX では受け付けていません。

● 申込み及び振込締切日について

令和 7 年 11 月 4 日(火) 15:00 必着

● 受講料及び納入方法について

(1) 受講料

1 名当たり 3,200 円

(2) 納入方法

・ 指定銀行口座へ期日内にお振込みください。振込手数料はご負担下さい。

宮崎銀行 宮崎支店 普通 口座番号54618

特定非営利活動法人大淀川流域ネットワーク 代表理事 杉尾哲(スギオ サトル)

● 初めて受講される方

◆ 白紙の受講者カードを郵送します。

お名前等の必要事項を記入し写真を貼って、**レポートと一緒に**提出してください。

写真:6ヶ月以内に撮影されたもの無帽、正面、上三分身、縦3cm×横2.4cm白黒またはカラー

◆ 提出頂いた受講者カードは、ラミネート加工して**受講認定証と一緒に**お渡します。

● 受講方法について

◆ 正常にご視聴いただけますよう、「テスト動画(YouTube 閲覧)の URL」を登録したメールアドレスにお送りします。

※11月13日(木)までに届かない場合は、ご連絡ください。

※ご利用になられる機器で、動画・音声が正常に再生されることを事前にご確認ください。

※視聴機器の設定等に関して事務局では対応できません。機器購入店にお尋ねください。

◆ 講演動画(YouTube 閲覧)の URL と「テキスト」「レポート様式」のダウンロードURLを登録したメールアドレスに通知します。

※11月13日(木)までに届かない場合は、ご連絡ください。

※講演動画を、期間限定で、特定の人しか見ることができないように設定して、YouTube に公開します。

※「テキスト」と「レポート様式」は各自でダウンロードしてご準備ください。

◆ 研修期間内にオンライン研修会を受講してください。

※研修期間が過ぎると、講演動画は削除されます。講演動画の録画を禁止します。

◆ 出題される課題に従って、レポートを作成してください。

● レポートについて

◆ 会社と一緒に受講した場合は、課題を議論して、各自でレポートを作成することを推奨します。

◆ 指定された「レポート様式」に研修内容のレポートを記入し、提出期限までに提出してください。

◆ レポートは、**手書きで作成したものだけを受け付けます。**

※パソコンで作成したものやコピーしたものは不可とします。また、手書きでも、他の受講者のレポートを書き写したことが極めて疑わしい場合は、両者とも再提出とします。

※レポート作成にあたり受講者同士で議論した場合は、他の受講者と同じ内容の似た文章の解答とならないように注意して下さい)

- ◆ 受講者本人(受講申込者)とレポート記入者が異なるなどの事実が確認された場合は受講認定できません。
- ◆ 未提出、白紙提出、記入内容が不十分な場合は受講認定できません。

提出期限:11月28日(金・消印有効)

● レポートの提出方法

- ◆ 下記のレポート提出先宛に郵送にて提出してください。
- ◆ **所轄の土木事務所等に持参による提出は、受け付けません。**

レポート提出先:

〒880-0013 宮崎市松橋1丁目36 小松排水機場内
宮崎県自然豊かな水辺の工法研修会(NPO 法人大淀川流域ネットワーク事務局内)

- ◆ FAXやメールでの提出は不可とします。
- ◆ 新規で受講される方は、受講者カードをご提出ください。(新規で受講される方以外は、受講者カードの提出は不要です。)

■ 宮崎県自然豊かな水辺の工法研究会認定ポイント及び受講認定証について

認定条件は以下のとおりです。

- ① 研修内容のレポートが、**未提出、白紙提出、記入内容が不十分な場合は受講認定できません。**
- ② 認定ポイントは5点となります。
- ③ 受講認定証はレポート審査の上、西臼杵支庁土木課あるいは各土木事務所でお渡しします。
準備が整い次第、HPでご案内します。

■ CPDS について

- ① (一社)全国土木施工管理技士会の講習プログラムです。(申請中)
 - ・ CPDS は、各自での申請になります。
 - ・ 学識者によるレポート採点後に「受講認定証」と一緒に「全国土木施工管理技士会の受講証明書」を発行します。
 - ・ 受講認定証と受講証明書は、西臼杵支庁土木課あるいは各土木事務所でお渡しします。
 - ・ 準備が整い次第、HPでご案内します。
- ② (一社)建設コンサルタンツ協会の CPD については個人での申請になります。

■ 申込先及びお問い合わせ先・レポート提出先

宮崎県自然豊かな水辺の工法研修会(NPO 法人大淀川流域ネットワーク事務局内)
〒880-0013 宮崎市松橋1丁目36 小松排水機場内
TEL 0985-78-2655 メールアドレス mizube@oyodo-river.org
ホームページ <http://www.oyodo-river.org/>